

RADIAS

SYNTHESIZER / VOCODER



RD-KB 取扱説明書

MMT

KORG

RD-KB 取扱説明書	3
各部の名称と機能	4
付属品について	4
RADIUS-R 本体へのフックの取り付け方	4
RADIUS-R と RD-KB の組み立て方法	5
その他の注意	7
仕様	7

RD-KB 取扱説明書

このたびはコルグRD-KBをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。RD-KBはRADIUS-Rの専用鍵盤です。本製品を末永くご愛用いただくためにも、この取扱説明書をよくお読みになって正しい方法でご使用ください。




取り付け作業の前に、必ずこの内容をよくお読みください

安全上のご注意

ご使用になる前に必ずお読みください
ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには





図記号の例

	△記号は、注意（危険、警告を含む）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「分解禁止」を表しています。
	●記号は、強制（必ず行うこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。


以下の指示を守ってください




警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が予想されます

-  オプション類を取り付ける前に、取り付ける機器の電源プラグと、周辺機器との接続コードを必ず抜く。感電や機器の破損の原因になります。
-  本製品を分解したり改造したりしない。
-  オプション類の基板上の電子部品やコネクタには無理な力を加えたり、分解したりしない。
-  次のような場合には、直ちに使用を中止する。
異物が内部に入ったとき
製品に異常や故障が生じたとき



修理が必要なときは、コルグ・サービス・センターへ依頼してください。

-  オプション類の取り付け、修理、部品の交換などで、取扱説明書に記載されていること以外は絶対に行わない。
- 大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- 本製品に異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）を入れない。
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）で使用や保管はしない。
- 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ホコリの多い場所で使用や保管はしない。

-  風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。
-  雨天時の野外のように、湿気が多い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。
- 本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。
- 本製品に液体をこぼさない。
-  濡れた手で本製品を使用しない。


注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物理的損害が発生する可能性があります

-  オプション類や取り付ける機器の金具等に注意して作業する。けがをする恐れがあります。
- 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- 外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
-  オプション類や取り付ける機器を液体でぬらしたり、異物をのせたりしない。故障の原因になります。
- スイッチやつまみなどに必要以上の力を加えない。故障の原因になります。
- 外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド質、強燃性のポリッシャーは使用しない。
- 不安定な場所に置かない。本製品が転倒してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。
- 本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。本製品が転倒または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。
- 本製品の隙間に指などを入れない。お客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。
- 地震時は本製品に近づかない。
- 本製品に前後方向から無理な力を加えない。本製品が転倒してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。

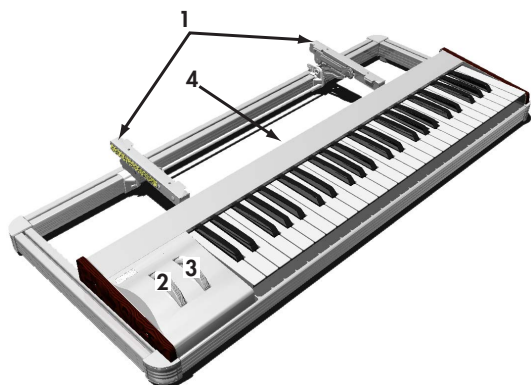
取扱説明書について

この取扱説明書では、RADIUSの音源ユニット部分をRADIUS-Rと記述しています。

 このマークは使用上の注意を表しています。

- * MIDIは社団法人音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。
- * 掲載されている会社名、製品名、規格名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

各部の名称と機能



1. アーム

RADIUS-Rを取り付けます。

- ▲ アーム部分を持たないでください。外側の枠、鍵盤の底等を持ってください。

2. PitchBend ホイール

RADIUS-Rが発音する音のピッチ（音の高さ）をコントロールします。

3. Modulation ホイール

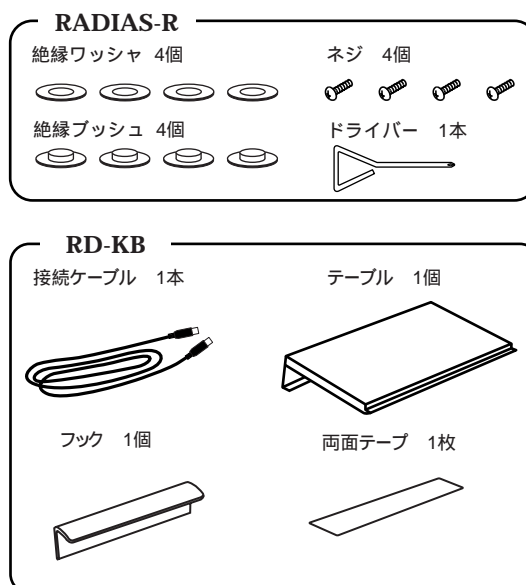
モジュレーションの深さをコントロールします。工場出荷時の設定では、LFO2でオシレーターのピッチへかけるモジュレーションの深さをコントロールします。

4. TO RADIUS-R 端子

付属のケーブルでRADIUS-Rと接続します。接続すると、RD-KBの鍵盤、PitchBendホイール、ModulationホイールでRADIUS-Rをコントロールすることができます。

付属品について

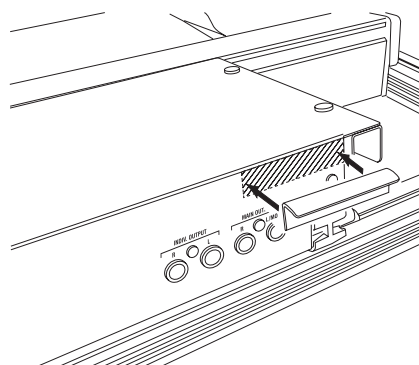
各製品には以下のものが付属されています。確認してください。



RADIUS-R 本体へのフックの取り付け方

1 RADIUS-R 本体の左上にフックを貼り付けます。

- ▲ フックを貼り付ける前に RADIUS-R 本体の接着面をきれいな布等でよく拭いて、汚れ等を落としてください。また、貼り付けたフックがとれてしまった場合は、両面テープをはがし、付属の両面テープでフックを貼り付け直してください。



RADIUS-R と RD-KB の 組み立て方法

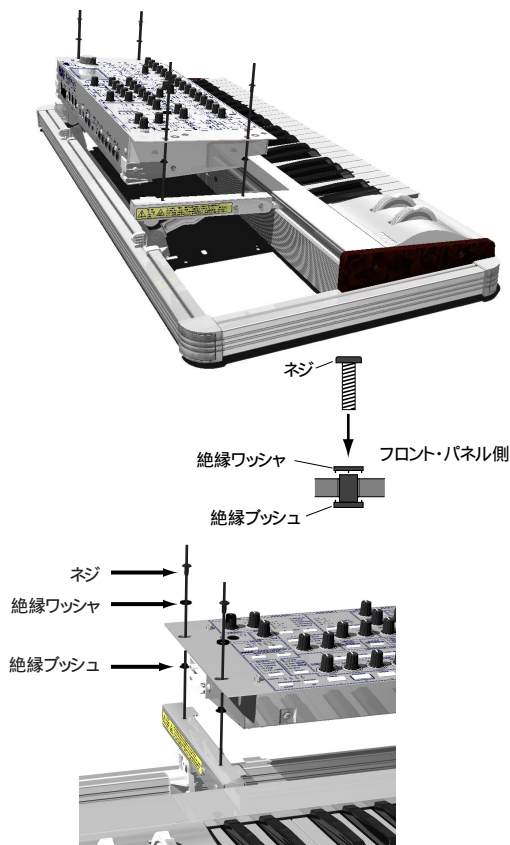
組み立て時の注意

正しく安全に組み立てるためには、以下の項目に注意して作業を行ってください。

- ▲ 部品の種類や向きを間違わないように注意して、手順どおりに組み立ててください。
- ▲ 組み立て中に移動すると、RADIUS-R が倒れるなどして、けがをする恐れがあります。また、ネジ止めするまえに無理な力をかけると、アーム部分が曲がるなど、製品が破損する恐れがあります。

RADIUS-R の取り付け方

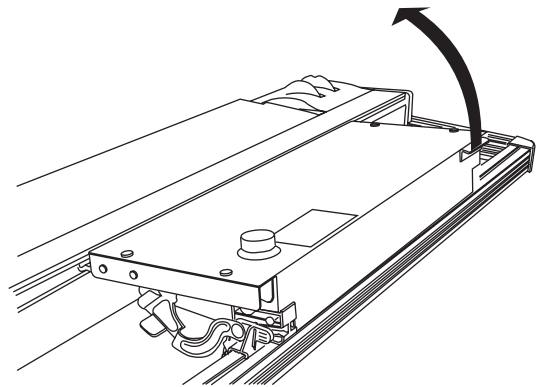
- 1 絶縁ブッシュ、絶縁ワッシャ、ネジ、付属ドライバーで RD-KB に RADIUS-R を取り付けます。



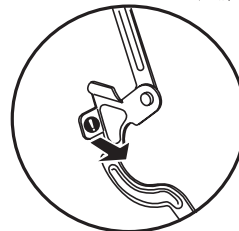
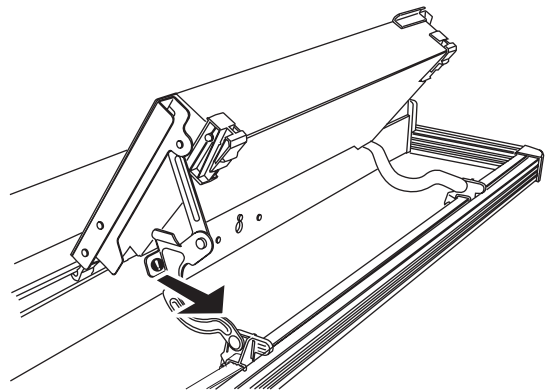
- ▲ アームが外側に開いたり、内側に入り込んだ状態で RADIUS-R を取り付けしないでください。また、必ず 4 箇所をネジでとめ、確実に締めてください。

RADIUS-R 本体の起こし方

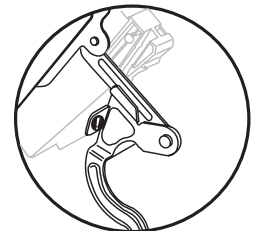
- 1 左手でフックを持って RADIUS-R 本体を起こします。



- ▲ 本体に取り付けたフックをしっかりと持ってください。RADIUS-R が倒れるなどして、けがをする恐れがあります。
 - ▲ RADIUS-R 本体の両端を持たないでください。指や手を挟み、損傷を負う恐れがあります。
- 2 右手でレバー (●マークのある部分) を矢印方向へ動かし、アームをロックします。
- ▲ レバー以外を手で持たないでください。アーム部分を持つと指や手を挟み、損傷を負う恐れがあります。



ロックしていない状態



ロック状態

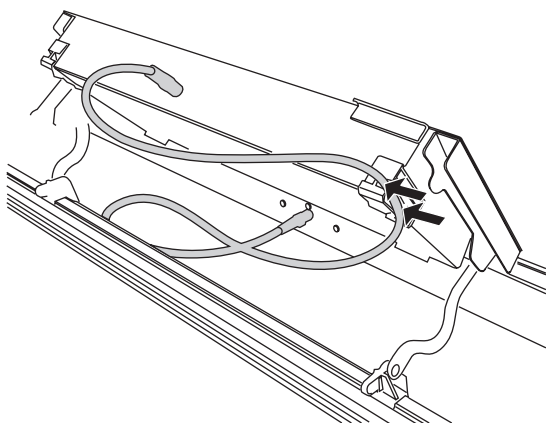
- 3 アームがロックしたことを確認し、左手を離します。

ケーブルの接続

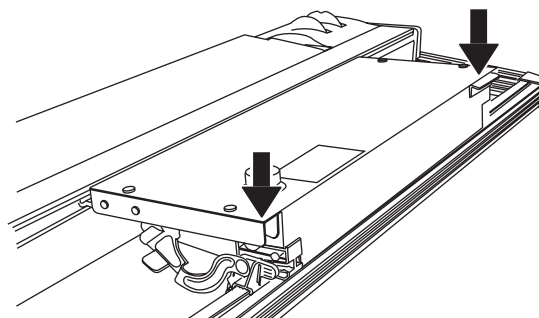
1 RD-KBのTO RADIUS-R端子と、RADIUS-RリアパネルのTO KYBD端子を付属のケーブルで接続します。

⚠ 付属のケーブルはTO RADIUS-R端子とTO KYBD端子を接続する専用のケーブルです。他の端子には接続しないでください。

2 ケーブルをRADIUS-R左側の溝に固定します。



本体を倒した状態で、さらに下方向へ押すと、「カチッ」と音がして、RADIUS-RがRD-KBにロックされます。



付属テーブルの取り付け方法

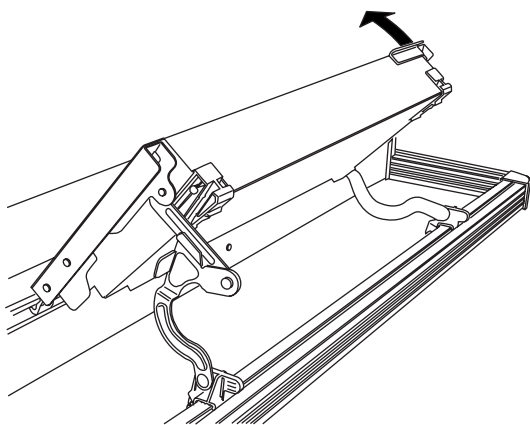
RD-KBには、コンパクトなエフェクターやMIDIコントローラーなどを置くことができるテーブルが付属されています。

1 RADIUS-R本体を倒し、RD-KBにロックされた状態で右端または左端に移動します。空いたスペースに付属のテーブルを取り付けます。



RADIUS-R 本体の倒し方

1 左手でフックを持ち、RADIUS-R本体を起こすとアームのロックが解除されます。

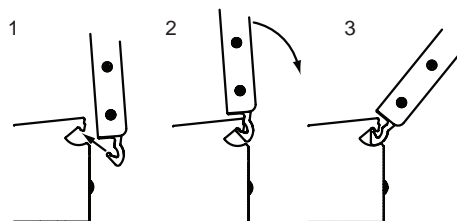
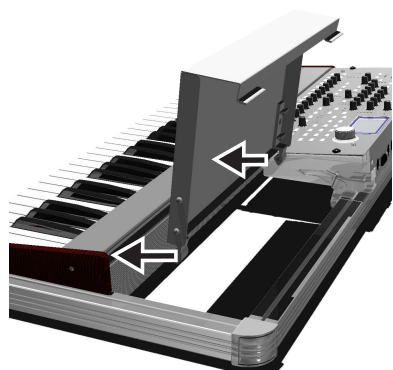


2 アームのロックが解除されたことを確認し、RADIUS-R本体を静かに倒します。

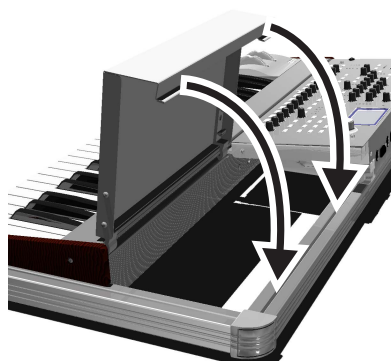
⚠ RADIUS-Rを倒すときは、レバーを持たないでください。


⚠ 組み立て後、RADIUS-Rの位置を移動するときは、必ずRADIUS-R本体を倒してください。


2 テーブルを垂直にして、ヒンジ部分を溝に入れます。



3 テーブルを寝かせます。



 テーブルには5Kg以上のものを載せないでください。

 製品を移動するときは、テーブルを外してください。

その他の注意

組み立て後は、以下の項目に注意してください。

ネジの緩みについて

組み立て後、時間が経過すると、各部のネジが緩むことがありますので、ネジが緩んでいないかを定期的に確認することをおすすめします。また、本体の揺れが激しいと感じる場合、ネジが緩んでいる可能性があります。そのときはネジを締め直してください。

キーボード・スタンドについて

本体よりも幅や奥行きが狭いスタンドにはのせないでください。また、本体を不安定な場所に置いたり、壁に立てかけたりしないでください。

移動について

組み立て後、製品を移動させるときは、必ずRADIUS-Rを倒してRD-KBにロックされた状態にしてください。また、付属のテーブルは外してください。

取り外しについて

RADIUS-Rを取り外すときは、組み立て時と逆の順番で行ってください。取り外し後は、ネジなどの部品をなくさないように、保管してください。

仕様

鍵盤

49鍵（アフタータッチなし）

コントローラー

モジュレーション・ホイール、ピッチ・ベンド・ホイール

コントロール端子

TO RADIUS-R 端子

外形寸法（W × D × H）

885mm × 383mm × 98mm

重量

6.0kg

付属品

接続ケーブル、テーブル、フック、両面テープ

保証規定（必ずお読みください）

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類（ヘッドホンなど）は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

1. 本保証書の有効期間はご購入日より1ケ年です。
2. 次の修理等は保証期間内であっても有料修理となります。
 - ・ 消耗部品（電池、スピーカー、真空管、フェーダーなど）の交換。
 - ・ お取り扱い方法が不適当のために生じた故障。
 - ・ 天災（火災、浸水等）によって生じた故障。
 - ・ 故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合。
 - ・ 不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
 - ・ 保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
 - ・ 本保証書の提示がない場合。尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ヶ月以内に限り無償修理いたします。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4. お客様が保証期間中に移転された場合でも、保証は引き続きお使いいただけます。詳しくは、サービス・センターまでお問い合わせください。
5. 修理、運送費用が製品の価格より高くなる場合がありますので、あらかじめサービス・センターへご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
6. 修理中の代替品、商品の貸し出し等は、いかなる場合においても一切行っておりません。

本製品の故障、または使用上生じたお客様の直接、間接の損傷につきましては、弊社はいっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。本保証書は、保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これよりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い

1. 保証書に販売年月日等の記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書等と一緒に保管してください。
2. 保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

コルゲ RD-KB 保証書			
本保証書は、上記の保証規定により無料修理をお約束するものです。			
お買い上げ日	年	月	日
販売店名			

アフターサービス

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、サービス・センターへお問い合わせください。商品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

お客様相談窓口 TEL 03(3799)9086

サービス・センター：〒143-0001 東京都大田区東海5-4-1 明正大井5号営業所 コルゲ物流センター内 TEL 03(3799)9085

